

KPC 三原則(行動指針)

1. 約束を守る。
2. 他人のせいにしない。
3. 相手の立場になって考える。

KPC 問題解決 三原則

- 1.(相手に)疑問を持つ。
- 2.事実を調べる。(現場・現物・現実)
- 3.見える様に示す。(パッと一目でわかる)

報・連・相・確(問題が発生するのは 確認をしなかった時)

※ **報・連・相** した時から **時間が経過して実行に移す場合** **確認**すると
問題が発生しない。

KPC 活動評価の 4 つの物差し

1. 事実に基づいて考えているか。
2. 進め方に変化はあったか。
3. 業績は前より良くなったか。
4. 人々は前より元気になったか。

KPC の会議

「データー」と 「まとめ」のない会議は 欠陥会議

※ 最初に「お知らせ会議」か「知恵出し会議」か 宣言する。

「知恵出し会議」は第1部(重要ポイントの発見)と第2部
(たたき台からの対策づくり)に分かれる。